模擬国連会議全米大会第 32 代日本代表団派遣事業
政策発表会

The Policies of Switzerland

Presented by:

Japanese Delegation to the

National Model United Nations

February 24th, 2015

@ United Nations
University Reception Hall

模擬国連とは？

模擬国連とは、国連をはじめとする多様な国際会議を学生が模擬し、各学生が一国の大使として自国の利益を追求することにより、現在の国際情勢を深く多角的に理解し、問題処理能力、交渉能力などを高めていく活動です。一国の外交方針を調査、研究した後に、自分なりの政策を立案したうえで国際会議を再現し、他国の大使との間で意思表明、多国間交渉、合意形成をしていきます。日本では、全国各地の研究会や支部ごとに活動が行われていますが、全国規模の大会も行われています。

全米大会とは？

模擬国連会議全米大会（National Model United Nations Conference）は、毎年 3 月から 4 月頃、ニューヨーク市のホテルと国連本部の会議場を使用して開催される国際模擬国連会議です。この大会は全米学生会議協議会によって主催され、世界の多くの国で行われている模擬国連の中でも最大規模を誇る大会です。アメリカの学生を中心に、3000 人以上の学生が参加します。

例年 20 もの国連機関や国際機関の模擬会議が設定されており、参加者は国連加盟国やオブザーバー、非政府組織の代表として、1 つの会議に参加し、議論を行います。全米大会は、毎年大変な盛り上がりを見せており、国際的な評価も年々高まっています。

政策発表会とは？

政策発表会においては、3 月に渡米する 9 名のメンバーがスイス連邦の代表として、模擬国連会議全米大会のそれぞれの参加会議における政策を英語でプレゼンテーションします。

プレゼンテーションの後には皆様からのフィードバックの時間を設けており、政策の具体性、実現可能性や独創性、問題発見から解決策までの論理性、国益との関係など様々な視点からメンバーの政策に批判を加えて頂きたいと思います。これにより、メンバーの理解を深めると同時に、論理的かつ実現可能性の高い政策の立案につなげることを目的としています。

模擬国連会議全米大会第 32 代日本代表団派遣事業
政策発表会

詳細

●日時　　2015 年 2 月 24 日（火）
10:30～18:00（変更可能性あり）　※途中入退場可

●場所　　国連大学 2F　Reception Hall
アクセスはこちら：http://jp.unu.edu/

●お問い合わせ先　　head-delegate_nmun@jmun.org (団長・運営統括　川島瑛里子)

発表者一覧

氏名(Name)：
大学(University)：
議題(Topic)：
参加会議(Committee)：

生田　志織　IKUTA Shiori

国際基督教大学　教養学部

The Syrian Refugee Crisis

United Nations High Commissioner for Refugees (UNHCR)

植田　奈菜子　UEDA Nanako

神戸市外国語大学　外国語学部

Promoting Resource Efficiency in Urban Development

United Nations Environment Programme (UNEP)

佐々木　勇太　SASAKI Yuta

東京外国語大学　国際社会学部

The Control of Biological Weapons in Today's Modern Era

General Assembly First Committee（GA 1st ）

曽我　拓実　SOGA Takumi

東京大学　教養学部

Eliminating Racial Discrimination, Xenophobia and Related Intolerances

General Assembly Third Committee（GA 3rd ）

中西　公輝　NAKANISHI Masaki

東京大学　教養学部

Prevention, Protection, and International Cooperation against the Use of New Information Technologies to Abuse and Exploit Children

Commission on Crime Prevention and Criminal Justice（CCPCJ）

模擬国連会議全米大会第 32 代日本代表団派遣事業
政策発表会

乗上　美沙　NORIGAMI Misa

早稲田大学　法学部

Realizing Sexual and Reproductive Rights, Health Services and Education

Commission on Population and Development（CPD）

廣中　彩乃　HIRONAKA Ayano

東京大学　教養学部

Disaster Risk Management and Food Security in Natural Disaster Situations

World Food Programme（WFP）

松田　大輝　MATSUDA Daiki

東京大学　教養学部

Strengthening Regional Arrangements in Africa

Special Committee on Peacekeeping Operation（C-34）

村田　雅　MURATA Miyabi

上智大学　国際教養学部

Women in Development

General Assembly Second Committee（GA 2nd）